



第2回新潟県小児がん患者・家族支援研修会

日時：令和3年2月13日（土曜日） 午後2時00分～4時30分

場所：新潟大学医療人育成センターセミナー室（ハイブリッド：Zoomで配信）

対象者：新潟県で小児がん診療に携わる診療者等の皆さん

（医師，看護師，チャイルド・ライフ・スペシャリスト，保育士，等）

※ 気軽にご参加いただく会ですので、普段着でお越し下さい

内容：がんの子ども医療や支援の現状について知識を整理し、新たな情報に触れる機会になればと思って企画いたしました。本来であれば、集まってざっくばらんな意見交換をするはずだったのですが、コロナ禍のため、残念ながらリモート参加を基本とした研修会となります。ご多忙の折とは存じますが、ぜひご参加いただけますようお願いいたします。

プログラム

1. 開会のごあいさつ 午後2時00分～2時05分
新潟大学医歯学総合病院 小児がん医療センター 副部長 今井千速 先生

2. 一般演題（各15分） 午後2時05分～3時05分
座長 新潟大学医歯学総合病院 小児科 特任助教 細貝亮介 先生
新潟県立がんセンター新潟病院 小児科 部長 阿部咲子 先生

「チャイルド・ライフ・スペシャリスト活動報告～よりよい療育環境を目指して～」
新潟大学医歯学総合病院 小児がん医療センター
チャイルド・ライフ・スペシャリスト 田村まどか 先生

「長期療養中の高校生に対する教育支援の取り組み
～遠隔授業により出席と認められた事例の紹介～」
新潟県・新潟市小児慢性自立支援員 渡部葉子 先生

「多職種による介入で家族と共に終末期を支援できた
多発肺転移、骨転移骨肉腫の13歳男児例」
新潟県立がんセンター新潟病院 看護師 坂井巻 先生

「グリーフケアの実際」
新潟大学医歯学総合病院 西6階小児病棟 看護師 玉木春花 先生

～ Coffee Break ～ (10分)

3. 教育講演

午後3時15分～3時40分

座長 新潟大学医歯学総合病院 小児科 講師 今村勝 先生

「がんセンターでの心理士の仕事 ～小児科での関わりを中心に～」

新潟県立がんセンター新潟病院 臨床心理士 中島志保 先生

4. 特別講演

午後3時40分～4時25分

座長 新潟大学大学院保健学研究科 小児看護学 教授 住吉智子 先生

「AYA 世代がん患者へのケアの実際： AYA 世代病棟での取り組み」

静岡がんセンター がん専門看護師 津村明美 先生

5. 閉会のごあいさつ

午後4時25分～4時30分

新潟県立がんセンター新潟病院 小児科 部長 小川淳 先生

主催：新潟大学医歯学総合病院 小児がん医療センター
(共催：東北次世代がんプロ養成プラン)

必須ではありませんが、ご参加の方は以下のアドレスにメールをいただくとありがたいです。

新潟大学小児科学教室事務 shounika@med.niigata-u.ac.jp